

くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート 特別企画  
ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクト

# 一橋大学佐野書院 (2017)全3回 ベートーヴェン室内楽シリーズ

一橋大学兼松講堂において2012年からスタートした「ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクト」の一環として、同大学佐野書院を会場に2015年からスタートした『室内楽シリーズ』はお陰さまで3年目に入ります。

わが国が誇る実力派や気鋭の演奏家の皆さんが、2017年も3回(#7~#9)にわたり、弦楽三重奏曲・四重奏曲を中心に、ベートーヴェンの〈初期〉・〈中期〉・〈後期〉の傑作をご披露します。

休日の午後、定員90名のコンサート・サロン「佐野書院」でごゆっくりとお楽しみ下さい。



ヴィルトゥス・クワルテット

Vol. 7 終了  
4月16日(日)

午後2時開演(1時15分開場)

ヴァイオリン	三上 亮
ヴァイオリン	水谷 晃
ヴィオラ	馬淵 昌子
チェロ	丸山 泰雄

弦楽四重奏曲

- 第2番 ト長調 Op.18-2〈挨拶〉
- 第9番 ハ長調 Op.59-3〈ラズモフスキー No.3〉
- 第15番 イ短調 Op.132



“瀬崎明日香と仲間たち”

Vol. 8 残券僅少  
8月26日(土)

午後2時開演(1時15分開場)

ヴァイオリン	瀬崎明日香
ヴィオラ	鈴木 康浩
チェロ	上森 祥平
ピアノ	菊地 裕介

弦楽三重奏のためのセレナーデ Op.8

- 弦楽三重奏曲第4番 ハ短調 Op.9-3
- ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op.16
- (「ピアノと管楽器のための五重奏曲」の自作編曲版)



関西弦楽四重奏団

Vol. 9  
10月22日(日)

午後2時開演(1時15分開場)

ヴァイオリン	林 七奈
ヴァイオリン	田村安祐美
ヴィオラ	小峰 航一
チェロ	上森 祥平

弦楽四重奏曲

- 第1番 ヘ長調 Op.18-1
- 第10番 変ホ長調 Op.74〈ハープ〉
- 第12番 変ホ長調 Op.127

会場 一橋大学佐野書院 (JR国立駅徒歩10分・会場は裏面の略図参照)

チケット〔全席自由〕

1回券

各4,000円

3回セット券

10,000円(完売)

● チケットのお申込み ●

I. 公式ホームページからのお申込み <http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

II. FAXまたは電話でのお申込み

FAX **042-481-2510** (このチラシの裏面をご利用下さい) TEL **090-8495-4582** (「如水コンサート企画」事務局)

III. 国立市内販売店 「白十字」南口店 (☎ 042-572-0416)

◆ 各回とも限定90席につき、お早目のお申込みをお奨めいたします。

如水コンサート企画

検索



**FAX 申込書 → 042-481-2510 一橋大学佐野書院ベートーヴェン室内楽シリーズ (2017)**

お名前		TEL		FAX	
ご住所	〒				
E-mail					
お申込み内容	1回券		<b>3回セット券</b>		
	<input type="checkbox"/>	4月16日(日) _____ 枚			
	<input type="checkbox"/>	8月26日(土) _____ 枚			
	<input type="checkbox"/>	10月22日(日) _____ 枚			
<input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。					

*Profile*

*Vol. 7* 4月16日(日)

**ヴィルタス・クワルテット**

2008年、福島県のいわき芸術文化交流館アリオスの「アーティスト・イン・レジデンス」弦楽四重奏団として活動を開始。“演奏家と地域社会の密接な関わり”を目指しつつ、東京・横浜・金沢・仙台・札幌等日本各地でも演奏活動を行っている。リーダーの丸山泰雄(チェリスト)をはじめ、4人全員がソリスト、オーケストラのコンサートマスターとしても活躍中。

- ・三上 亮 Vn 元札幌交響楽団コンサートマスター、日本音楽コンクール第2位。
- ・水谷 晃 Vn 東京交響楽団コンサートマスター、ミュンヘン国際室内楽部門第3位。
- ・馬淵 昌子 Va 紀尾井ホール室内管メンバー、ミュンヘン国際ヴィオラ部門第3位。
- ・丸山 泰雄 Vc 紀尾井ホール室内管メンバー、日本音楽コンクール第1位。

*Vol. 8* 8月26日(土)

**“瀬崎明日香と仲間たち”**

昨年5月(Vol. 4)、大好評を博したピアノ・トリオ(瀬崎・上森・菊地)に、今回はヴィオラの鈴木康浩が加わって、弦楽三重奏、ピアノ四重奏を披露する。それぞれがソロ活動の傍ら、室内楽の協演の機会も多い気心の知れた同世代の仲間たち。

- ・瀬崎 明日香 Vn 日本音楽コンクール第1位、海外の著名コンクールにて上位入賞。
- ・鈴木 康浩 Va ベルリン・フィル契約団員を経て、読売日本交響楽団ヴィオラ首席。
- ・上森 祥平 Vc 日本音楽コンクール第1位、ベルリン藝大留学後、ソロ、室内楽で活躍中。
- ・菊地 裕介 Pf 日本音楽コンクール第2位、パリ高等音楽院卒、いくつかの著名国際コンクールを制覇。

*Vol. 9* 10月22日(日)

**関西弦楽四重奏団**

関西出身のメンバーで2012年結成し京都、大阪を中心に活動。何れも東京藝大に学び、ヨーロッパでの研鑽と活動の後、**林七奈**(Vn)は現在、大阪交響楽団コンサートミストレス。**田村安祐美**(Vn)は大阪交響楽団のコンサートミストレスを歴任し、現在、京都市交響楽団で活躍。**小峰航一**(Va)は札幌交響楽団首席ヴィオラ奏者を経て現在、京都市交響楽団首席ヴィオラ奏者。**上森祥平**(Vc)は日本音楽コンクール第1位を契機にドイツでの研鑽を経て、現在ソロ活動のほか、主要オーケストラの客演首席奏者としても多忙な活躍を続けている。

2014年度、大阪文化祭賞 奨励賞受賞。2015年度、咲くやこの花賞受賞。

2016年3月、CDファーストアルバム『関西弦楽四重奏団 グラズノフ&ボロディン』をリリース。

